

## 3次元モデル作成の基本から実務まで。

### 令和8年度 建設ICT技術研修～BIM/CIM～

- 目的** 最新のCIM動向と3DCAD操作を学び、設計・施工の視覚化スキルを養います。  
CIM (Construction Information Modeling/Management)について、基本的な知識を習得するとともに、パソコン・ソフトを使用しながら基本操作方法から3次元モデル作成まで、一連の流れを学びます。
- 対象者** 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 日時** 令和8年6月17日(水) 10:00～16:00
- 会場** 中部インフラDXセンター 2階 研修エリア  
(名古屋市東区大幸南1-1-15(中部技術事務所構内))
- 定員** 30名(※先着順)
- 持ち物** 筆記用具、名刺
- 受講料** 5,000円 (テキスト代等)
- 主催** 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

#### ○カリキュラム

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CIM概要と動向の説明(講義) CIMの概要やR5原則適用(義務項目/推奨項目)等の説明</li> <li>・3次元CADの基本操作(演習) 3DCADの操作方法、3次元データの閲覧方法 2次元図面から構造物や河川モデルの作成 (使用ソフト:)V-nasClair、i-ConCIM_Kit</li> </ul>	川田テクノシステム(株) 提携講師 嘉津 敏明 氏
12:00～13:00	(昼休憩)	
13:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3次元地形モデル作成(演習) 点群データの取込み、サーフェス(TIN)変換、オルソ画像</li> <li>・CIM成果物(演習) 成果物の閲覧、照査について</li> <li>・CIM活用データの作成(演習) 走行シミュレーション(住民説明・可視化)、 施工ステップ(4D) 造成モデルの土量計算、構造物モデルの数量計算</li> </ul>	
16:00	閉講(アンケート記入後)	

- (注) 研修内容等については変更することがあります。随時休憩をはさみます。
- (注) 研修会場には駐車場はございませんので、公共交通機関を利用してご来場いただくようお願いいたします。  
詳細はDXセンターの公式サイト(<https://www.cbr.mlit.go.jp/chugi/chugi/access.html>)をご確認ください。
- (注) 会場内では食事ができません。昼食会場がございますのでそちらでお願いいたします。
- (注) CPDS認定講習です。(5ユニット)
- (注) 設計CPD認定講習です。(5ポイント)
- (注) **遅刻・早退があった場合、CPDSのユニット数及び設計CPDのポイント数が減少する可能性があります。**